

あいおい

平成31年度 5月号

平成31年5月26日発行
相生小学校 学校だより

自分や仲間のよさをお互いに認め合い、よりよい人間関係を築いていこう。

相生小学校長 和田誠司

5月を振り返ると、新元号令和をきっかけに一人ひとりが願いや目標をより明確にし、向上心を持って学校生活に取り組めたように思います。そして、学級や学校の一員としての自覚をもって委員会活動や給食などの当番活動に取り組み、一生懸命働くことができたと思います。

これは、6年生5年生が学校のリーダーとして見本・手本となる姿を示していること、4年生以下の子どもたちが上級生のよい姿に憧れを持って「自分たちもできるように」と取り組んだことの成果であると喜んでいきます。

その中で心の成長を感じています。PTAや児童会のあいさつ運動をきっかけに、子どもたちのあいさつやあたたかい言葉掛けがふえてきたと感じるからです。5月23日(木)の美濃教育事務所学校職員課と郡上市教育委員会学校教育課による学校管理訪問でも子どもたちの明るいあいさつと授業に積極的に取り組む態度をたくさんほめていただきました。そして、学校・家庭・地域があいさつなどの共通の取組を実施して子どもたちのよさを認め伸ばしていると、学校・PTAと相生の子どもを育てる会の取組についても評価していただきました。今後の課題としては、話す姿勢・聞く姿勢・表現力であるのご助言でした。

□授業中に指名されたらはっきり「はい。」と返事をする

□発言する人が指名されたら、手を止めてだまって話を聞く

□自分の考えを聞いている人がよくわかるように理由や例を示しながら話す

この課題を受けて学校では、学力向上を目的にした授業改善を通して改善を進めていきます。教科指導の優れた指導者を招いて教員の授業力を向上させる取組を進めていきます。また、学年に応じた体験的な活動も実施していきます。専門家の方を講師として招いて子どもたちに質の高い学習や体験の機会を提供するのが目的です。6月からの学校便りでは、こうした子どもたちの学習や体験についても報告をしていきます。



【↑児童会あいさつ運動】

「八幡西中学校との連携」 H31.5.14 (火) 15:30~16:40 会場: 八幡西中

○毎月1回、相生小学校と八幡西中学校の職員が集まって児童生徒の様子を話し合いながら、今後の指導内容や指導方法を相談しています。小中が連携した指導の充実を目指しています。